

保護者の皆様

大和郡山市立筒井小学校

校長 木村 栄一

令和2年度 筒井小学校 学校評価アンケート結果分析

平素は本校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。年末に実施いたしました学校評価アンケートの結果分析をご報告いたします。この結果を生かしながら今後も皆様から信頼される筒井小学校となるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

児童アンケート	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	多重・無回答	そう思う+大体そう思う	
						%	昨年度
① 学校生活は楽しい	64.5%	25.8%	5.7%	1.7%	2.3%	① 90.3%	93.1%
② 授業はわかりやすい	54.2%	34.7%	6.0%	2.0%	3.2%	② 88.8%	90.8%
③ 出会った人に元気にあいさつをしている	37.5%	38.4%	15.8%	4.6%	3.7%	③ 75.9%	76.0%
④ 学校生活のきまりを守っている	50.1%	38.4%	5.6%	1.4%	4.5%	④ 88.6%	90.2%
⑤ 読書の時間では、興味をもって取り組んでいる	53.6%	25.8%	11.2%	4.0%	5.4%	⑤ 79.4%	79.0%
⑥ 学級での役割をきちんとはたしている	56.6%	31.6%	6.3%	0.9%	4.6%	⑥ 88.2%	91.3%
⑦ 根気よく最後までがんばっている	51.0%	29.2%	10.6%	2.6%	6.6%	⑦ 80.2%	84.4%
⑧ だれかが困っていたり泣いていたるとき声をかける	57.6%	24.9%	9.7%	2.9%	4.9%	⑧ 82.5%	88.6%
⑨ 困ったことがあれば先生や友達、家族に相談する	55.3%	24.9%	12.3%	4.9%	2.6%	⑨ 80.2%	78.8%
⑩ 話し合う時、自分の考えや意見を発表できる	41.0%	27.2%	17.5%	9.2%	5.2%	⑩ 68.2%	70.7%
⑪ みんなで活動している時、協力している	55.9%	33.2%	4.6%	1.7%	4.6%	⑪ 89.1%	93.3%
⑫ 部活登校の時、交通ルールを守って、まとまって行動している	64.2%	22.6%	6.0%	1.7%	5.4%	⑫ 86.8%	90.5%
⑬ お家の人に、学校であったことを話している	47.7%	24.7%	13.5%	8.0%	6.0%	⑬ 72.4%	75.7%
⑭ 宿題を忘れずにしている	57.0%	26.1%	9.2%	1.7%	6.0%	⑭ 83.1%	87.7%
⑮ 朝ご飯を食べて登校している	78.5%	12.6%	3.4%	0.3%	5.2%	⑮ 91.1%	92.2%
⑯ 家のお手伝いをしている	43.6%	30.1%	15.5%	6.6%	4.3%	⑯ 73.6%	74.3%
⑰ ゲームやインターネットをするとき、お家の人と約束を決めて守っている	50.1%	29.2%	8.0%	4.6%	8.0%	⑰ 79.4%	77.9%

【児童アンケート】から

- ・①②では、ほぼ9割近い児童が肯定的な回答をし、多くの児童が充実した学校生活を送っていることが分かります。しかし、1割近い児童が学校生活に満足できていない状況にあることも分かります。全ての児童が有意義な学校生活が送れるよう、授業内容や人間関係等を振り返り、次年度に生かしていきたいと考えています。
- ・⑩⑪⑬では、肯定的な回答が8割以下で、本校児童の自分からの発信力の弱さが分かります。今後、学習場面や生活場面において、多くの人の関わりの中で、自分の考えや思いを伝えることの大切さを教えていきたいと考えています。
- ・全体的に昨年度と比べて数値が低下しています。コロナ禍の中、児童に例年と同じような教育活動を行えなかったことが一つの要因と考えられますが、指導が行き届いていないことも要因の一つと考えられます。一年間の教育活動を振り返り、コロナ禍においても児童がいきいきと活動できるように創意工夫していきたいと考えています。

保護者アンケート	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	多重・無回答	そう思う+大体そう思う	
						%	昨年度
① 学校は、一人ひとりの子どもたちにきめ細やかな指導をしている	20.5%	62.5%	13.8%	1.8%	1.5%	① 83.0%	77.9%
② 学校は、あいさつなど社会生活の基本を身につける指導をしている	32.3%	54.5%	7.3%	1.2%	4.7%	② 86.8%	92.3%
③ 学校は、保護者やPTA・地域との連携を大切にしている	32.8%	56.6%	6.7%	0.9%	2.9%	③ 89.4%	87.2%
④ 学校は、子どもの安全確保に取り組んでいる	41.6%	47.8%	5.0%	2.1%	3.5%	④ 89.4%	90.7%
⑤ 学校は、子どもが学習しやすい環境を整えている	26.4%	62.8%	5.9%	2.1%	2.9%	⑤ 89.1%	85.3%
⑥ 授業参観や学級懇談会、PTA活動などには、できるだけ出席するようにしている	52.5%	36.7%	3.5%	2.3%	5.0%	⑥ 89.1%	92.4%
⑦ 子どもとどこで気になることがあれば、担任や学校と相談しようと思う	48.7%	39.0%	5.3%	1.2%	5.9%	⑦ 87.7%	89.4%
⑧ 親として、子どもの話を聞くことができている	26.4%	61.9%	7.9%	0.6%	3.2%	⑧ 88.3%	89.2%
⑨ 子どもは、周囲の友達に自分の思いをうまく伝えることができている	15.2%	47.2%	28.2%	4.1%	5.3%	⑨ 62.5%	66.7%
⑩ 子どもは、楽しく学校生活を送っている	42.2%	47.2%	3.8%	1.5%	5.3%	⑩ 89.4%	94.3%
⑪ 子どもは、宿題や家庭学習をする習慣が身に付いている	36.4%	41.6%	15.0%	3.5%	3.5%	⑪ 78.0%	80.3%
⑫ 子どもは、どちらかというと根気強い方である	11.4%	41.6%	34.0%	6.5%	6.5%	⑫ 53.1%	54.0%
⑬ 子どもは、朝、身支度を整え、朝食をその習慣が身に付いている	47.2%	34.9%	10.3%	1.5%	6.2%	⑬ 82.1%	87.9%
⑭ ゲームやインターネットをする時間など、家でのきまりがあり、子どもはそれを守っている	21.7%	39.0%	27.0%	8.2%	4.1%	⑭ 60.7%	65.6%
⑮ 子どもは進んでお手伝いをしている	18.5%	31.8%	35.6%	9.4%	4.7%	⑮ 50.3%	56.5%

【保護者アンケート】から

- ・学校における児童の生活や学習場面における多くの項目については、8割~9割の肯定的な評価を頂きました。今後も学校が全ての児童にとって楽しい学びの場であるために、更に研鑽を積んで参ります。
- ・全体的に昨年度と比べて数値が低下しています。今年度は授業参観も年1回しか行けず、学校の様子を保護者の皆様へ伝えることができなかったことが大きな要因と考えます。授業参観のあり方や保護者への発信方法について振り返り、家庭と学校が連携して取り組んでいけるように考えていきます。今後ともご協力よろしくお願いいたします。
- ・⑫⑬⑭のアンケート結果と対応する⑦⑧⑨の児童のアンケート結果を比べると、保護者と児童の思いに2~3割の違いがあります。ご家庭における様々な場面で、保護者が「できていない」と思っている、児童は「できている」と思っている場面があると考えられます。各家庭でお子様と話し合う時間を増やし、互いの思いを伝え、聞き合う場面を作っていただきますようお願いいたします。

教職員アンケート	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	多重・無回答	そう思う+大体そう思う	
						%	昨年度
① 基礎的・基本的な知識・技能の習得に努めている。	36.8%	63.2%	0.0%	0.0%	0.0%	① 100.0%	95.0%
② 思考力・判断力・表現力を育成している。	26.3%	68.4%	5.3%	0.0%	0.0%	② 94.7%	90.0%
③ 体験的・活動的・作業的な活動を設定している。	26.3%	26.3%	42.1%	5.3%	0.0%	③ 52.6%	85.0%
④ 問題解決的な学習形態により授業を構成している。	10.5%	57.9%	31.6%	0.0%	0.0%	④ 68.4%	85.0%
⑤ 話し合い活動を充実させている。	15.8%	42.1%	36.8%	5.3%	0.0%	⑤ 57.9%	85.0%
⑥ コンピューターや視覚覚醒機器を活用している。	57.9%	31.6%	10.5%	0.0%	0.0%	⑥ 89.5%	90.0%
⑦ 学校の現状を発信している。学校評価を活用している。	36.8%	47.4%	15.8%	0.0%	0.0%	⑦ 84.2%	65.0%
⑧ いじめ・不登校への指導と支援を行っている。	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	0.0%	⑧ 100.0%	95.0%
⑨ あいさつ・取組を進めている。	36.8%	52.6%	10.5%	0.0%	0.0%	⑨ 89.5%	70.0%
⑩ 食育に取り組んでいる。	15.8%	52.6%	31.6%	0.0%	0.0%	⑩ 68.4%	75.0%
⑪ 『早寝・早起き・朝ごはん』を進めている。	15.8%	21.1%	63.2%	0.0%	0.0%	⑪ 36.8%	40.0%
⑫ 体力の向上に取り組んでいる。	15.8%	52.6%	31.6%	0.0%	0.0%	⑫ 68.4%	75.0%
⑬ 家庭と連携している。	31.6%	68.4%	0.0%	0.0%	0.0%	⑬ 100.0%	90.0%
⑭ PTA、地域住民からの協力を働きかけている。	21.1%	63.2%	10.5%	5.3%	0.0%	⑭ 84.2%	75.0%
⑮ 相談を受ける体制づくりに取り組んでいる。	21.1%	78.9%	0.0%	0.0%	0.0%	⑮ 100.0%	90.0%
⑯ 問題行動の状況把握と対応に取り組んでいる。	47.4%	52.6%	0.0%	0.0%	0.0%	⑯ 100.0%	85.0%
⑰ 関係機関との連携に取り組んでいる。	36.8%	52.6%	10.5%	0.0%	0.0%	⑰ 89.5%	80.0%
⑱ 道徳教育、人権教育に取り組んでいる。	21.1%	57.9%	21.1%	0.0%	0.0%	⑱ 78.9%	70.0%
⑲ 盲学校、養護学校との交流に取り組んでいる。	31.6%	36.8%	10.5%	21.1%	0.0%	⑲ 68.4%	90.0%
⑳ グスタフ・グラーフの活用に取り組んでいる。	10.5%	52.6%	21.1%	15.8%	0.0%	⑳ 63.2%	75.0%
㉑ 避難訓練に取り組んでいる。	36.8%	52.6%	10.5%	0.0%	0.0%	㉑ 89.5%	85.0%
㉒ 不審者対応訓練に取り組んでいる。	15.8%	36.8%	21.1%	26.3%	0.0%	㉒ 52.6%	85.0%
㉓ 登下校の安全確保・安全指導に取り組んでいる。	68.4%	31.6%	0.0%	0.0%	0.0%	㉓ 100.0%	95.0%

【教職員アンケート】から

- ・③④⑤のアンケート結果から児童が体を使って行う活動や主体的・対話的な学びが推進できなかったことが表れています。本年度は新型コロナ拡大防止のため、話し合い活動や体験的な活動に制限があったことが大きな原因です。次年度は新型コロナの感染状況を確認しながら、児童の学習方法において創意工夫をしていきたいと考えています。
- ・⑩⑪⑫のアンケート結果から児童の健康に関する項目が低いことがわかります。食育ではより一層給食センターとの連携を深めるとともに、体力づくりにおいては体を動かす楽しさを感じることができると考えています。
- ・⑲⑳㉑のアンケート結果からコロナ禍の中、人と関わる場面を学習において設定できなかったことが原因です。新型コロナの感染状況を確認しながら、地域の特性を生かした学習場面を設定していきたいと考えています。